



茶屋町荘通信

2012年
8月

Vol.10

〔所在地〕 岡山県倉敷市茶屋町 271-16 / 電話・FAX: 086-441-3756

残暑厳しい毎日ですが、新入所者を迎えた茶屋町荘は
爽やかな風が吹き始めたように感じます。

利用者状況 1名 (8月1日現在)

Kさん 18歳

茶屋町荘近況

夏と言えば、お祭りですね。荘を巣立って
行った子どもたちが、「一緒に花火大会に行
こうよ」と電話をくれました。残念ながら一
緒に行くことは出来なかったのですが、荘で
浴衣を選び、自力で浴衣を着て出かけまし
た。とっても似合っていました。



頑張って
自分たちで

荘のミニ畑にはナスビとキュウリが程よく
実っています。子どもが植えたシトウも元気に
たくさん実をつけました。いただきます。



入所者状況

<Kさん>

7月下旬に入所してきたKさん。月曜から土
曜までしっかり働き、休日である日曜は友人
たちと過ごすことが多く、忙しくも充実した
毎日を過ごしています。

これから荘で落ち着いた生活を送りながら
ゆっくりと自分の将来について考え、目標や
夢が持てたらいいなあと思っています。
一緒にゆっくり歩んでいこうね。

雑記

7月末に行われた全国自立援助ホーム連
絡協議会が主催する女性スタッフ研修会に、
職員の前田と川元が参加してきました。

初日のシンポジウムと交流会、2日目の名
古屋の歴史ある自立援助ホーム・慈泉寮さ
んの見学と車座になっての意見交換会、す
べてとても勉強になり、充実した時間を過
ごさせていただきました。

こういったところで出来た横のつながり
は、子どもたちとの関係などいろいろなこ
とで行き詰まったときに、私たちをととも勇
気づけてくれます。